

図書館だより

発行：千葉市図書館 <https://www.library.city.chiba.jp/>

千葉市中央図書館 〒260-0045 千葉市中央区弁天 3-7-7

☎043-287-3980 移動図書館☎043-287-3983

内容【1面】図書館の防災

【2面】電子書籍と子どもたちの読書活動の支援／
相互貸借について／千葉市図書館のSNS

みやこ図書館 043-233-8333
白旗分館 043-264-8566
花見川図書館 043-250-2851
花見川団地分館 043-250-5111
みずほハスの花図書館 043-275-6330
稲毛図書館 043-254-1845
若葉図書館 043-237-9361
西都賀分館 043-254-8681
泉分館 043-228-2982
緑図書館 043-293-5080
あすみが丘分館 043-295-0200
土気図書室 043-294-1666
美浜図書館 043-277-3003
打瀬分館 043-272-4646

図書館の防災

最近、台風や大雨、地震など自然災害の発生が多くなり、その被害も大きくなっているように思います。台風や大雨はある程度の予想を知ることができますが、地震は発生予想が難しく、いつ起きるか分かりません。もし、図書館内で自然災害に遭遇した場合は、皆様の安全を守るためにやっていただきたいことがあります。

- ☆揺れ等を感じたら、速やかに落下する物（書架や照明等）がある所から離れる。
- ☆落ち着いて、状況を判断する。
- ☆係員の誘導や指示をよく聞いて、慌てずに行動する。

避難をスムーズに行うために、皆様のご協力をお願いいたします。

☆図書館では、災害に関連する資料も所蔵しております。参考になりそうな資料を、ご紹介します。

資料名	今日から始める家庭の防災計画		
著者名	高荷 智也／著	出版社	徳間書店
		出版年月	2023.9
内容	災害で生きるか死ぬかは「発生前」の対策で決まる。備え・防災アドバイザーが、自分と家族が死なない環境を作るための「災害を避ける」「災害を耐える」「災害から逃げる」「災害をしのぐ」という4つの具体的な対策を伝える。		
資料名	図解でわかる14歳からの自然災害と防災		
著者名	社会応援ネットワーク／著	出版社	太田出版
		出版年月	2022.2
内容	エレベーターで地震にあったら？ ペットも避難所に連れて行っていい？ 災害時にとるべき行動、避難生活への備え、災害の仕組み、防災活動の実践的な取組事例などを、カラー図版を用いてわかりやすく解説する。		

電子書籍と 子どもたちの読書活動の支援

図書館が提供している千葉市電子書籍サービスをご存じですか。

千葉市図書館では、学校等での子どもたちの読書活動を支援することを目的に、学校から配布されている1人1台端末（通称…ギガタブ）を使って電子書籍サービスの一部を利用できる環境を整え、今年度から本格的に運用を開始しました。このような取組により学校と図書館の連携がさらに深まってきています。

現在は、児童向け読み放題（歴史、名作読み物等）約400タイトル、青空文庫 約8,000タイトルの閲覧が可能です。

学校では、朝の読書活動等において利用され、自動音声読み上げや、文字の拡大縮小機能など電子書籍特有の機能で、子どもたちや先生・学校図書館指導員の方々から好評をいただいています。その一方で、コンテンツの充実を期待する声をいただいております。今後子どもたちのニーズに答えられるよう改善に努めます。子どもたちには、将来にわたっての読書習慣の形成に役立ててほしいです。



もちろん、千葉市在住・在勤・在学で本市図書館の利用カードを持っているれば、誰でも電子書籍サービスを利用することが出来ます。毎月新刊も更新しておりますので、ぜひご利用ください。

相互貸借について

相互貸借という制度をご存じですか？

図書館同士で資料の貸し借りをを行うことを、相互貸借と言います。千葉市内に在住・在勤・在学の方が利用出来るサービスです。

千葉市の図書館にお探しの資料がない場合、市外の図書館から相互貸借することで、遠くの図書館まで行くことなく閲覧・貸出を受けることができます。

一部、相互貸借ができない資料もあります。

相互貸借する際、注意していただくことがあります。

- ・資料は大切に扱ってください。
- ・貸出期間の延長はできません。
- ・資料は貸出しを受けた図書館のカウンターへ返却してください。ブックポストは利用できません。
- ・返却する際、資料の状態を確認させていただくため、お時間をいただきます。
- ・資料を汚したり、水でぬらしたりした場合、弁償をお願いする場合があります。

相互貸借は、図書館同士の信頼関係で成立しています。皆様のご協力をお願いいたします。

千葉市図書館の SNS

千葉市図書館では、Facebook及びXを活用し、イベントや企画展示のほか、休館の情報などをお知らせしています。みなさんご存じでしたか。

緑図書館あすみが丘分館では、現在、司書によるおすすめ本の紹介を中心に、時事的な話題や館内で起こった出来事などを取り上げて、情報発信しています。

おすすめ本の紹介については、昨年のあるアンケートで、1か月間に全く本を読まないとする回答が半数近くを占め、その原因の一つが「読みたい本が分からない」との新聞記事を目にしたことがきっかけでした。

「だったら、図書館で紹介しよう」と司書が選んだ本を読んで、感想やあらすじを投稿することになりました。

本というのは、読む人によって刺さり方が全く違ってきます。人気のある本でも自分には響かない場合もありますし、絶対面白いかと薦めた本が「駄目だった」と言われることも多々あるのです。

ですが、少しでも読書をする方が増え、心を豊かに過ごせるよう、お手伝いできればと発信を続けています。



Facebook



X